

防犯啓発 問 消防交通課 ☎43-8309 FAX43-4214

高校生らが犯罪被害・非行防止街頭キャンペーンを実施

7月18日、下妻駅西口で、下妻警察署と下妻地区防犯協会等防犯ボランティア団体は犯罪抑止活動の一環としてSNSなどによる犯罪被害防止に向けた街頭キャンペーンを行いました。

スマートフォンなどの普及により気軽にインターネットが使用できる一方で「架空請求」「性犯罪」などの犯罪に巻き込まれるケースが多発しています。安全な利用には、有害サイトをブロックする「フィルタリングの活用」と使用する際の「ルールづくり」であることから、下妻一高と二高の生徒など約45人が有害サイトの接続防止や二重電話詐欺への注意を喚起するチラシと啓発品を手渡しました。



通学者などに呼びかけする参加者たち

支援体制の確立 問 消防交通課 ☎43-2119 FAX43-4214

株式会社ゼンリンと「災害時における支援協力に関する協定」締結

7月9日、市では災害時における地図製品などの貸与及び利用について、株式会社ゼンリンと「災害時における地図製品等の貸与等に関する協定」を締結しました。協定は、市内において災害が発生した場合またはそのおそれがある場合に、災害対策本部を設置したとき、さらには平常時の防災業務においても、株式会社ゼンリンの地図製品などを利用するために必要な事項を定めています。提供された地図製品などは、災害応急対策や災害復旧、復興にかかる資料として、災害対策本部設置期間中に利用します。



協定を締結した(株)ゼンリン東京第二支社吉川支社長(左)と菊池市長(右)

環境美化 問 建設課 ☎45-8125 FAX43-2945

いつまでもきれいな川に「鬼怒川・小貝川クリーン大作戦」を実施



拾ったごみをまとめる参加者たち(鬼怒川左岸・鎌庭地区)

7月13日、「鬼怒川・小貝川クリーン大作戦」が市内19カ所で行われ実施されました。市からは、河川周辺の自治会、老人会、子ども会などを中心に96団体から約1,700人が参加。継続的な活動によって年々ごみの量は減少していますが、回収された空き缶などのごみは約20立方メートルにもなりました。

このクリーン大作戦は、河川愛護月間の7月第2土曜日を統一日として、堤防や河川敷に投棄されたごみを一掃する取り組みで、鬼怒川・小貝川の流域24市町と茨城県、栃木県、国土交通省下館河川事務所などで構成する「鬼怒川・小貝川流域ネットワーク会議」が主催。今年で29回目を迎えました。

再犯防止 問 福祉課 ☎43-8246 FAX43-6750

「社会を明るくする運動」をPR街頭キャンペーンを実施



買い物客などに声を掛け、啓発活動を行う参加者たち

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と、立ち直りについて考え、それぞれの立場で力を合わせて、犯罪や非行のない明るい地域社会を築こうとする全国的な活動で69回を迎えました。

7月2日、市では市内ショッピングセンター4カ所で行われ街頭キャンペーンを実施。更生保護、福祉、教育などの10団体から約70人が参加し、買い物帰りの方にリーフレットや啓発品などを配布しながら運動の趣旨を説明し、広報活動を行いました。

参議院議員通常選挙投票結果

7月21日に行われた参議院議員通常選挙の結果についてお知らせします。

茨城県平均投票率…45.02%

■投票結果(茨城県選挙区選出議員選挙)

当 日 有 権 者 数	男	17,657人
	女	17,545人
	計	35,202人
投票率	42.95%	

■開票結果(茨城県選挙区選出議員選挙)

候補者氏名	党 派	投票数
田中 健	NHKから国民を守る党	820
海野 とおる	日本維新の会	1,168
おぬま たくみ	立憲民主党	2,595
大内 くみ子	日本共産党	1,761
上月 りょうすけ	自由民主党	8,308
無 効 票		468
合 計		15,120

問 下妻市選挙管理委員会(市総務課内) ☎43-2115 FAX43-4214

任期満了に伴う「下妻市議会議員一般選挙」が行われます

■投票日 12月8日(日)

■投票時間 午前7時～午後6時

■告示日・立候補届出日 12月1日(日)

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

政治家が、選挙区内の人にお金や物を寄附することは罰則をもって禁止されています。

政治家は、寄附を「贈らない」、有権者は政治家に対して寄附を「求めない」、政治家からの寄附を「受け取らない」という、寄附の『三ない運動』をみんなで進め、ルールを守って明るい選挙を実現させましょう。

選挙の事前運動、戸別訪問は禁止されています

政治家(候補者、候補者になろうとする者および現に公職にある者)が、選挙に際し事前運動、戸別訪問を行うことは罰則をもって禁止されています。

地域活性化 問 市民協働課 ☎43-2114 FAX43-1960

宝くじ助成事業による地域の活性化 村岡自治会



整備された山車、太鼓で祭囃子を演奏する村岡やし連

村岡自治会では、令和元年度宝くじの助成を受け、お祭りの山車や太鼓を新調しました。

7月20日に開催された地元の夏祭りでは、新しい山車をかこんで、子どもたちや村岡はやし連の皆さんが力強い演奏で盛り上げてくれました。

地域住民の方からは「今年の夏祭り山車や太鼓を新調したことをきっかけとして、地元のイベントにたくさんの方に参加してもらいたい」との声が聞かれました。

この助成は、宝くじの社会貢献広報事業としてコミュニティ活動に必要な施設や備品を整備するために行われるものです。村岡自治会では今後も、地域の伝統文化の継承を通じて子どもたちの郷土愛を育み、住民間の交流を深めるなど、より一層の地域活性化が期待されます。